【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和7年7月10日(2025.7.10)

【国際公開番号】WO2024/095455
【出願番号】特願2024-554056(P2024-554056)
【国際特許分類】
A24F 40/65(2020.01)
A24F 40/53(2020.01)
A24F 40/60(2020.01)
【FI】
A24F 40/65
A24F 40/53
A24F 40/60

【手続補正書】
【提出日】令和7年4月28日(2025.4.28)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
エアロゾルをユーザが吸引可能に送達する吸引装置に対して行われた実際の吸引態様をあらわす吸引情報を取得し、
前記吸引情報に基づき、前記実際の吸引態様と所定の基準吸引態様とを比較した比較情報を生成し、
前記比較情報を前記ユーザに提示する、
処理を行う制御部を備える、
情報処理装置。
【請求項２】
請求項１に記載の情報処理装置であって、
前記吸引装置は、香味成分を含む前記エアロゾルを生成し、
前記基準吸引態様は、前記吸引装置によって生成される前記エアロゾルを前記ユーザが吸引した際に味わう香味が最適になる吸引態様である、
情報処理装置。
【請求項３】
請求項１に記載の情報処理装置であって、
前記比較情報は、前記実際の吸引態様をあらわす画像と、前記基準吸引態様をあらわす画像とを含む、
情報処理装置。
【請求項４】
請求項１に記載の情報処理装置であって、
前記比較情報は、前記基準吸引態様に対する前記実際の吸引態様の乖離度合いの評価値をあらわす情報を含む、
情報処理装置。
【請求項５】
請求項４に記載の情報処理装置であって、
前記実際の吸引態様は、前記吸引装置に対して行われた吸引に関する吸引強度を含み、

前記基準吸引態様は、前記吸引装置によって生成される前記エアロゾルを前記ユーザが吸引した際に味わう香味が最適になる基準値としての基準吸引強度を含み、
前記評価値は、前記基準吸引強度に対する前記吸引強度の乖離に基づき算出される、
情報処理装置。
【請求項６】
請求項４に記載の情報処理装置であって、
前記実際の吸引態様は、前記吸引装置に対して行われた吸引に関する吸引時期を含み、
前記基準吸引態様は、前記吸引装置によって生成される前記エアロゾルを前記ユーザが吸引した際に味わう香味が最適になる基準値としての基準吸引時期を含み、
前記評価値は、前記基準吸引時期に対する前記吸引時期の乖離に基づき算出される、
情報処理装置。
【請求項７】
請求項４に記載の情報処理装置であって、
前記制御部は、前記評価値が所定値以上である場合に、前記基準吸引態様での吸引を支援する吸引支援制御を前記吸引装置に実行させる処理をさらに行う、
情報処理装置。
【請求項８】
請求項７に記載の情報処理装置であって、
前記吸引装置は、前記ユーザに対する通知を行うことが可能な通知部を備え、
前記吸引支援制御は、前記吸引装置によって生成される前記エアロゾルを前記ユーザが吸引した際に味わう香味が最適になる基準値としての基準吸引時期となった際に、前記基準吸引時期となったことを前記通知部によって前記ユーザに通知させる制御である、
情報処理装置。
【請求項９】
請求項１から８のいずれか１項に記載の情報処理装置であって、
前記基準吸引態様は、前記ユーザの入力結果によって異なる、
情報処理装置。
【請求項１０】
請求項９に記載の情報処理装置であって、
前記吸引装置は、加熱部によってエアロゾル源を加熱することで前記エアロゾルを生成し、
前記加熱部は、前記ユーザの入力結果に基づく加熱態様で前記エアロゾル源を加熱し、
前記基準吸引態様は、前記加熱態様によって異なる、
情報処理装置。
【請求項１１】
請求項１に記載の情報処理装置と、当該情報処理装置と通信可能な前記吸引装置と、を含む吸引システムであって、
前記吸引装置は、所定のタイミングで前記吸引情報を前記情報処理装置へ送信し、
前記情報処理装置は、
情報を表示可能な表示部を備え、且つ前記ユーザによって使用される端末装置であり、
前記吸引装置から受信した前記吸引情報に基づき、前記比較情報を生成し、
前記比較情報を、前記表示部に表示させることによって前記ユーザに提示する、
吸引システム。
【請求項１２】
コンピュータが、
エアロゾルをユーザが吸引可能に送達する吸引装置に対して行われた実際の吸引態様をあらわす吸引情報を取得し、
前記吸引情報に基づき、前記実際の吸引態様と所定の基準吸引態様とを比較した比較情報を生成し、
前記比較情報を前記ユーザに提示する、

処理を実行する、
情報提示方法。